

来場者数50万人！北関東最大規模の夏祭り！
桐生八木節まつりが4年ぶりに完全復活！
その全貌を地元桐生出身の女優・篠原涼子が紹介！



©菊地泰久

地元民の熱い情熱により幾多の困難を乗り越え、ついに復活！
今年4年ぶり開催となった桐生八木節まつりに完全密着！
「篠原涼子が地元桐生の祭り紹介します SP！」
9月29日(金) BS日テレで夜6時から放送！

市の人口減少に加え、3年間の開催中止…。祭りの灯は消えてしまうのか！？

準備段階での数々の苦難と、燃えに燃えた祭り本番3日間。そして感動のフィナーレ！

その完全密着ドキュメントを、地元出身・篠原涼子のナレーションでご紹介！

自身の祭りでの思い出も語る！



江戸時代から続く「桐生祇園祭」と、軽快なお囃子に合わせて踊る「八木節まつり」が同時開催される「桐生八木節まつり」。9メートルを超える巨大銚（山車）による曳き違いは見る者を圧倒し、交差点の中央に建てられた櫓のまわりは数えきれない人で埋め尽くされ、熱狂的に八木節を踊りまくる。



3日間で50万人が集う、北関東最大級の祭りだが、新型コロナにより2020年から3年連続の中止となった。そして今年、4年ぶりの開催が決定したが、3年のブランクは大きく、準備段階から戸惑うことだらけ。巨大な銚の曳き違いは、動かしたり回転させたりするのに多くの人数を要し、危険も伴う。



3年のブランクは大きく、街の人口減少も重なり、鉦を曳く人数を集めるのも一苦勞。様々な困難を抱えたまま、ついに祭り本番の日がやってくる…。BS日テレでは、祭りが中止となった昨年からは、スタッフが取材を開始。とまどうことだらけの準備段階から、祭り本番、そして感動のフィナーレまでを追いかけた完全密着ドキュメントを1時間の特番で放送する。

ナレーションは、桐生市出身で市の観光大使も務める女優・篠原涼子。祭りにかかる桐生人の熱い想いを伝える。また、篠原自身が桐生に住んでいた頃の祭りでの思い出も語る。



桐生市メディアプロモーション戦略監を務める番組プロデューサー

芦澤英祐 (BS日テレ) コメント

「一昨年、仕事で桐生市を訪れるまで、こんな凄い祭りがあるなんて知りませんでした。本当は昨年、番組で紹介する予定だったんですが中止となってしまう、1年ごしで実現

できました。祭りが開催された3日間は、感動の一言！50万人の熱気に圧倒されますが、ただ盛り上がるだけではなく、江戸時代から続く伝統が受け継がれていて、歴史的価値も非常に高いお祭りなんです。とにかく見てほしいし、一人でも多くの人に知ってほしい。そして来年の夏は、ぜひ桐生に足を運んで頂き、この感動を体感してほしいです！」

[番組タイトル]

「篠原涼子が地元桐生の祭り紹介しますSP！」

[放送日時] 2023年9月29日(金) よる6時~7時

[放送局] BS日テレ

[出演者] 篠原涼子

[クレジット]©BS日テレ